

平成29年度

特別史跡『大宰府跡』・蔵司地区 現地説明会のご案内

特別史跡大宰府跡・蔵司地区は、古代大宰府の財源を管理した役所（蔵司）が想定されており、官衙施設としては九州最大級の大型礎石建物が知られています。

九州歴史資料館では、平成21年度から蔵司地区の確認調査を開始し、平成26年度からは蔵司地区の主要施設の規模と構造、時期変遷等を明らかにするための重点調査を行っています。今年度は、大型礎石建物 SB5000 の東側の広い平坦地において、建物等の構造や配置などを確認するための調査を実施しています。

調査の結果、既に見つかっていた礎石建ちの倉庫2棟に加えて、その東側にも複数の建物跡が新たに見つかりました。今回の発見は、蔵司地区官衙の変遷や機能、あるいは大宰府全体の構造を考える上で、非常に貴重な成果と言えます。

今回は、この調査成果について、下記のとおり現地説明会を開催いたします。

- 日時 **平成29年10月29日（日）**
13:30～15:00（少雨決行）
※雨天時の確認は、当日朝8:30以降に0942-75-9575（九歴代表）へお願いします。
- 現地 大宰府政庁跡西側の蔵司地区発掘調査現場（別添地図参照）
太宰府市観世音寺3丁目1
（西鉄都府楼前駅から徒歩10分）
- 問合せ先 九州歴史資料館 文化財調査室 調査研究班
電話 0942-75-9575
- その他 現地には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。



発掘調査地

進上路

西鉄都府楼前駅

西鉄五条駅

JR 都府楼南駅

西鉄二日市駅

JR 二日市駅

西鉄紫駅